

平成27年度国庫補助事業：中央アジア地域等貿易投資促進事業
ビジネス・フォーラム開催、企業間交流促進事業／
中央アジア等産業育成ビジネスマッチング事業
第1回受入型ビジネスマッチング
「カザフスタン経済特区・ビジネスマッチング」
兼
JICA 受託事業「カザフスタン国経済特区日本企業誘致戦略策定業務」
国内セミナー

「カザフスタン・ビジネスセミナー：経済特区への投資誘致とビジネスチャンス」
事業報告書

一般社団法人 ロシア NIS 貿易会 (ROTOBO)
ロシア NIS 経済研究所
2015 年 6 月

1. 事業目的

1) 中央アジア等産業育成ビジネスマッチング事業

本事業は、日本と中央アジア等地域との間の貿易・投資関係の発展と、対象国の産業多角化ならびに市場経済化促進に資することを目的とする「中央アジア地域等貿易投資促進事業」の一環である。原燃料・一次産品生産に特化した単純な産業構造を擁する中央アジア諸国にとって、産業多角化が長期的経済発展を図る上で不可欠の要件であるとの認識に鑑み、これを日本企業とのビジネスマッチングを通じて支援する。日本における事業パートナーの発掘を望む現地の業界団体・企業グループの訪日、あるいは同様に現地における事業パートナーとの出会いを望む日本の企業団体等の現地渡航を、情報提供や然るべき企業の紹介等によってサポートし、双方の交流活発化による貿易・投資促進を図る。

特に、原料基盤を生かした加工業、資源開発のサポーティング・インダストリーとなる機械製造業等、対象国に適合した製造業分野の企業と、加工度の向上や環境適応能力の向上につながる高度技術を擁する日本企業をマッチングさせることにより、前者には生産性や品質の向上、後者には新たなビジネスチャンスとなる双方ウィンウィンの関係構築を目指す。

平成 27 年度は中央アジア諸国の在京大使館ならびに ROTOBO の現地パートナー機関からの要請、あるいは同パートナー機関、現地の日本センター等の協力による現地からの公募により、招聘・派遣案件を選定する。

2) JICA 受託事業「カザフスタン国 経済特区日本企業誘致戦略策定業務」

2000 年以降のカザフスタンの急速な経済成長を受け、現在、日本とカザフスタンとの貿易・投資関係は緩やかながら順調な発展を続けている。また日本とカザフスタンの政府間では更なる関係発展に向けた環境整備が進められており、法制面の最重要基盤となる日カ投資協定が 2014 年 10 月 23 日、アスタナで開催された第 5 回日本カザフスタン経済官民合同協議会において署名された。また 2014 年 3 月には日・カザフスタン首脳会談において両国の経済関係強化の方針が確認されるなど、ハイレベルによる信頼醸成も進んでいる。

こうした中、カザフスタン政府より、日本企業のカザフスタンに対する認知と投資意欲を高め、カザフスタン経済特区に誘致するための中長期的誘致戦略の策定につき、カザフスタン輸出投資振興公社「KAZNEX INVEST」に対する専門家による支援「経済特区への日本企業誘致戦略策定業務」（以下、「本

業務」という)が要請され、本業務を(株)三菱総合研究所と(一社)ロシアNIS貿易会で結成された共同企業体が受注し、実施することになった。

現在カザフスタン内に10カ所設立されている経済特区の主な目的は、高度な生産性と競争力を持つ生産基盤の創設と、諸経済分野・地域にわたる投資・新技術の誘致にあり(カザフスタン経済特区法)、「カザフスタン2050」が掲げる工業化推進の重要なツールと位置づけられている。日本企業が高度な技術と投資力をもってその発展に貢献することは、中央アジアの成長を牽引する同国と日本のさらなる関係強化につながるものと期待される。

以上の背景から、本業務は、カザフスタンの産業政策や経済特区の現状を把握し、情報を分析した上で、ロシアやアジア諸国の他の経済特区との比較分析や日本企業への聞き取り調査等を通じ、カザフスタン経済特区への日本企業の中長期的誘致戦略策定を支援することを目的として実施する。なお、本業務の主目的はあくまで「日本企業」の誘致戦略策定であるが、戦略策定にあたっては、日本企業以外の外国企業の誘致も視野に入れた作業を一部行う。

2. 「カザフスタン・ビジネスセミナー：経済特区への投資誘致とビジネスチャンス」

1) 経緯と目的、効果

JICA受託事業「カザフスタン国 経済特区日本企業誘致戦略策定業務」(以下、JICA事業)においては、調査で得た情報を広く日本企業に提供することを目的とした国内セミナーが国内3カ所(東京、大阪、福岡)において予定されていた。

事業の過程において、現地カウンタパートであるカザフスタン投資・発展省輸出・投資国家庁「KAZNEX INVEST」(以下、カズネクス)が同セミナーに関心をもち、経済特区制度について自ら直接日本企業に対してPRするために、参加を希望するようになった。カズネクスとJICA、および受注者のROTOBOによる協議の結果、国内セミナーへのカズネクスの参加はJICA事業、ならびにROTOBOが継続的に実施中の「中央アジア地域等貿易投資促進事業」双方の事業目的に適い、有益であるとの結論に達し、それぞれの事業予算を用いてこれを受け入れることで合意した。

すなわち、JICAとROTOBOは共同で「カザフスタン・ビジネスセミナー：経済特区への投資誘致とビジネスチャンス」を開催、カズネクスは日本への渡航および日本滞在に関わる経費を自己負担し、これに報告者として参加することとなった。カズネクスとこれが同行する各経済特区の管理会社が日本企業に直接情報提供することにより、両国間のビジネスマッチングを促進し、また日本企業の経済特区への進出を支援し、特区の設立目的であるカザフスタンにおける製造業育成に貢献することが期待できる。

2) 来日者と日程

カザフスタンからの来日予定者は以下。査証取得支援等、来日に関わる実務はROTOBOが行った。

①A0「KAZNEX INVEST」 副社長	アルマズ・アイダロフ
②カラガンダ州副知事	アヌアル・アフメトジャノフ
③A0「国営会社SPKサルィアルカ」 社長	マルグラン・カリベコフ
④管理会社「経済特区ケミカルパーク・タラズ」 副社長	ディナラ・オラズバエヴァ

⑤クラスター基金「ITパーク」社長代理

ヌルラン・コプボスィノフ

⑥経済特区管理会社「アスタナ・ニューシティ」社長代理

イリヤス・ジャンガスキン

3) 招聘日程：平成27年6月6日（土）～6月11日（木） 6日間

	日付	日程		宿泊地
0	6/5 (金)	18:45 20:25 23:10	アスタナ発 アルマトイ着 アルマトイ発 (OZ578)	機中
1	6/6 (土)	07:50 10:00 12:10	ソウル着 ソウル発 (OZ104) 成田着	東京
2	6/7 (日)	13:30 15:20	羽田発 (ANA255) 博多着	福岡
3	6/8 (月)	09:10 13:00-15:00 17:04 19:37	◆トヨタ九州自動車工場視察 ◆博多にてセミナー (於：電気ビル本館) 博多駅発 (のぞみ 54 号) 新大阪駅着	大阪
4	6/9 (火)	10:00-12:00 14:01 16:33	◆大阪にてセミナー (於：サンルート梅田) 新大阪駅発 (のぞみ 26 号) 東京駅着	東京
5	6/10 (水)	10:00-12:00 12:00-13:00 15:00-17:00	◆東京にてセミナー (於：JICA 市ヶ谷ビル) ◆日本企業と面談 ◆東芝未来科学館見学	東京
6	6/11 (木)	09:00 11:30 13:00 16:45 XX:XX XX:XX	成田発 (OZ107) ソウル着 ソウル発 (KC910) アルマトイ着 アルマトイ発 アスタナ着	

◆宿舎

◇東京 ホテルニューオータニ (ガーデンタワー)

住所：〒102-8578 東京都千代田区紀尾井町4-1 / 電話：03-3265-1111

◇福岡 ニューオータニ博多

住所：〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1-1-2 / 電話：092-714-1111

◇大阪 サンルート梅田

住所：〒531-0072 大阪府大阪市 北区豊崎3-9-1 / 電話：06-6373-1111

4) 開催プログラム：開催順

4-1) カザフスタン・ビジネスセミナー（福岡）

◆日 時： 平成27年6月8日（月） 13:00～15:00

◆場 所： 電気ビル 本館 地下2F 7号会議室

福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号 TEL: 092-781-0685/ 0120-222-084.

◆主 催： （独）国際協力機構（JICA）、（一社）ロシアNIS貿易会（ROTOBO）

◆後 援： （独）日本貿易振興機構（JETRO）、在日カザフスタン共和国大使館、
（公財）北九州国際技術協力協会

◆言語： 日露同時通訳

◆参加人数： 57名

◆プログラム：

時間	プログラム
12:30-13:00	レジストレーション
13:00-13:10	□モデレーター: 輪島実樹（一社）ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 部長 ■開会挨拶 ◆JICA代表(調整中)
13:10-13:30	■報告 ◆報告: カザフスタンの投資環境と経済特区 A. アイダロフ AO輸出・投資国家庁「KAZNEX INVEST」 副社長
13:30-13:40	◆報告: 経済特区「アスタナ・ニューシティ」 I. ジャンガスキン 管理会社「アスタナ・ニューシティ」社長代理
13:40-13:50	◆報告: 経済特区「イノベーション・テクノロジー・パーク(ITパーク)」 N. コプボスィノフ クラスター基金「ITパーク」 社長代理
13:50-14:00	◆報告: 経済特区「サルリアルカ」 M. カリベコフ AO国営会社SPK「サルリアルカ」 社長
14:00-14:10	◆報告: 経済特区「ケミカルパーク・タラズ」 D. オラズバエヴァ 管理会社「ケミカルパーク・タラズ」 副社長
14:10-14:30	◆日本側調査団報告: 日本とカザフスタンの経済関係の現状と展望 輪島実樹（一社）ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 部長
14:30-14:45	■質疑応答
14:45-15:00	■名刺交換

4-2) カザフスタン・ビジネスセミナー（大阪）

- ◆日 時： 平成27年 6 月 9 日（火） 10:00～12:00
 ◆場 所： サンルート梅田 西館 恵風の間
 〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎3-9-1 TEL:06-6373-1111
 ◆主 催： （独）国際協力機構（JICA）、（一社）ロシアNIS貿易会（ROTOBO）
 ◆後 援： （独）日本貿易振興機構（JETRO）、在日カザフスタン共和国大使館
 ◆言語： 日露同時通訳
 ◆参加人数： 28名

◆プログラム：

時間	プログラム
9:30-10:00	レジストレーション
10:00-10:10	□モデレーター: 輪島実樹（一社）ロシアNIS貿易会ロシアNIS経済研究所 部長 ■開会挨拶 ◆JICA代表(調整中)
10:10-10:30	■報告 ◆報告: カザフスタンの投資環境と経済特区 A. アイダロフ AO輸出・投資国家庁「KAZNEX INVEST」 副社長
10:30-10:40	◆報告: 経済特区「アスタナ・ニューシティ」 I. ジャンガスキン 管理会社「アスタナ・ニューシティ」社長代理
10:40-10:50	◆報告: 経済特区「イノベーション・テクノロジー・パーク(ITパーク)」 N. コポボシノフ クラスター基金「ITパーク」 社長代理
10:50-11:00	◆報告: 経済特区「サルリアルカ」 M. カリベコフ AO国営会社SPK「サルリアルカ」 社長
11:00-11:10	◆報告: 経済特区「ケミカルパーク・タラズ」 D. オラズバエヴァ 管理会社「ケミカルパーク・タラズ」 副社長
11:10-11:30	◆日本側調査団報告: 日本とカザフスタンの経済関係の現状と展望 輪島実樹（一社）ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 部長
11:30-11:45	■質疑応答
11:45-12:00	■名刺交換

4-3) カザフスタン・ビジネスセミナー（東京）

- ◆日 時： 平成27年 6 月10日（水） 10:00～12:00
 ◆場 所： JICA市ヶ谷ビル 2 F 国際会議場
 〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町10-5 TEL:03-3269-2911
 ◆主 催： （独）国際協力機構（JICA）、（一社）ロシアNIS貿易会（ROTOBO）
 ◆後 援： （独）日本貿易振興機構（JETRO）、在日カザフスタン共和国大使館
 ◆言語： 日露同時通訳
 ◆参加人数： 98名

◆プログラム：

時間	プログラム
9:30-10:00	レジストレーション
10:00-10:10	□モデレーター: 輪島実樹（一社）ロシアNIS貿易会ロシアNIS経済研究所 部長 ■開会挨拶 ◆JICA代表(調整中)
10:05-10:10	■来賓挨拶 ◆A.カマルディノフ 駐日カザフスタン大使
10:10-10:30	■報告 ◆報告: カザフスタンの投資環境と経済特区 A.アイダロフ AO輸出・投資国家庁「KAZNEX INVEST」 副社長
10:30-10:40	◆報告: 経済特区「アスタナ・ニューシティ」 I.ジャンガスキン 管理会社「アスタナ・ニューシティ」社長代理
10:40-10:50	◆報告: 経済特区「イノベーション・テクノロジー・パーク(ITパーク)」 N.コプボシノフ クラスタ基金「ITパーク」 社長代理
10:50-11:00	◆報告: 経済特区「サルリアルカ」 M.カリベコフ AO国営会社SPK「サルリアルカ」 社長
11:00-11:10	◆報告: 経済特区「ケミカルパーク・タラズ」 D.オラズバエヴァ 管理会社「ケミカルパーク・タラズ」 副社長
11:10-11:30	◆日本側調査団報告: 日本とカザフスタンの経済関係の現状と展望 輪島実樹（一社）ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 部長
11:30-11:45	■質疑応答
11:45-12:00	■名刺交換



カザフスタン・ビジネスセミナー（於：福岡、電気ビル）



カザフスタン・ビジネスセミナー（於：東京、JICA）



東芝未来科学館訪問



トヨタ九州自動車工場視察

以上